

## 科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教 養 特 別 講 義					学期	曜 日	校 時																																																												
英 語 名	Special lecture for freshman																																																																			
担 当 教官名	相 川 忠 臣 太 田 保 之 鈴 木 斉	単 位 数	2 単 位	必修 選 択	必 修	前期	月曜日	校時																																																												
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法																																																																				
<p>学長、副学長及び名誉教授による特別講演により、ものの見方・考え方の多様性、課題探求・学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」及び「福祉・ボランティア」の講義により、学生生活の場である長崎を理解し、平和について学び、幸福、福祉とは何かを考え、ボランティア精神を養うことにより、学生諸君が探究心と豊かな心を持ち、平和を支え、社会に貢献する人材となることを期待する。</p>																																																																				
テ キ ス ト 、 教 材 等																																																																				
<p>長崎：出島の科学 藤木博英社、生協で販売する。          平和：教科書は用いない。参考文献は適宜紹介する。          福祉・ボランティア：参考図書              ボランティア -もうひとつの情報社会- 金子郁容 岩波新書 ISBN4-00-430235-8              ボランティアへの招待 岩波書店編集部編 岩波書店 ISBN4-00-009886-1</p>																																																																				
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室																																																														
L d E d	レポートの内容と出席を考慮して評価する。																																																																			
授 業 計 画																																																																				
<p>授業計画</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回</td> <td>4月14日</td> <td>特別講演</td> <td>学長</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>4月21日</td> <td>長崎</td> <td>相川忠臣（医学）</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>4月28日</td> <td>長崎</td> <td>相川忠臣（医学）</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>5月12日</td> <td>長崎</td> <td>相川忠臣（医学）</td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>5月19日</td> <td>特別講演</td> <td>鹿川修一（名誉教授）</td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>5月26日</td> <td>特別講演</td> <td>水田善次郎（名誉教授）</td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>6月2日</td> <td>福祉・ボランティア</td> <td>鈴木斉（経済）</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>6月9日</td> <td>福祉・ボランティア</td> <td>鈴木斉（経済）</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>6月16日</td> <td>福祉・ボランティア</td> <td>鈴木斉（経済）</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>6月23日</td> <td>特別講演</td> <td>竹本泰一郎（名誉教授）</td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>6月30日</td> <td>特別講演</td> <td>北川常廣（名誉教授）</td> </tr> <tr> <td>第12回</td> <td>7月7日</td> <td>平和</td> <td>太田保之（医学）</td> </tr> <tr> <td>第13回</td> <td>7月14日</td> <td>平和</td> <td>太田保之（医学）</td> </tr> <tr> <td>第14回</td> <td>7月23日</td> <td>特別講演</td> <td>副学長</td> </tr> <tr> <td>第15回</td> <td>7月28日</td> <td>平和</td> <td>太田保之（医学）</td> </tr> </table>									第1回	4月14日	特別講演	学長	第2回	4月21日	長崎	相川忠臣（医学）	第3回	4月28日	長崎	相川忠臣（医学）	第4回	5月12日	長崎	相川忠臣（医学）	第5回	5月19日	特別講演	鹿川修一（名誉教授）	第6回	5月26日	特別講演	水田善次郎（名誉教授）	第7回	6月2日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）	第8回	6月9日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）	第9回	6月16日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）	第10回	6月23日	特別講演	竹本泰一郎（名誉教授）	第11回	6月30日	特別講演	北川常廣（名誉教授）	第12回	7月7日	平和	太田保之（医学）	第13回	7月14日	平和	太田保之（医学）	第14回	7月23日	特別講演	副学長	第15回	7月28日	平和	太田保之（医学）
第1回	4月14日	特別講演	学長																																																																	
第2回	4月21日	長崎	相川忠臣（医学）																																																																	
第3回	4月28日	長崎	相川忠臣（医学）																																																																	
第4回	5月12日	長崎	相川忠臣（医学）																																																																	
第5回	5月19日	特別講演	鹿川修一（名誉教授）																																																																	
第6回	5月26日	特別講演	水田善次郎（名誉教授）																																																																	
第7回	6月2日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）																																																																	
第8回	6月9日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）																																																																	
第9回	6月16日	福祉・ボランティア	鈴木斉（経済）																																																																	
第10回	6月23日	特別講演	竹本泰一郎（名誉教授）																																																																	
第11回	6月30日	特別講演	北川常廣（名誉教授）																																																																	
第12回	7月7日	平和	太田保之（医学）																																																																	
第13回	7月14日	平和	太田保之（医学）																																																																	
第14回	7月23日	特別講演	副学長																																																																	
第15回	7月28日	平和	太田保之（医学）																																																																	
<p>授業内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 出島の科学，日本と西洋の科学者の出会い（相川）</li> <li>2) 原子爆弾被爆と平和の希求（太田）</li> <li>3) ボランティア，もう一つの情報社会（鈴木）</li> </ol> <p>上記3つのテーマについて講義を行ない，各テーマ毎に討論会を行なう。パネリストとして参加し，自分で選んだテーマを調査し，持論を形成してレポートを書き，思考表現能力の向上を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 長崎：出島の科学，日本と西洋の科学者の出会い             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 出島の科学の誕生，通詞，商館長と商館医の活躍</li> <li>2) ツンベルグ，シーボルト，モーニッケと博物学</li> <li>3) 組織的に近代科学を導入した海軍伝習</li> </ol> </li> </ol>																																																																				
（次頁へ）																																																																				

江戸時代，長崎に西洋の科学情報を得る為に全国の若者が集い，大海原を超えて日本に来た科学者に出会い協力して日本の科学を発展させた。対外危機に立ち向かった海軍伝習生達のドラマを知って，幕末の若人の様な気概を持って21世紀に船出するJapan号（咸臨丸）の舵をとってほしい。長崎を歩き先人の足跡を追いレポートを書いてください。

## 2. 平和：

災害はその原因によって自然災害と人為災害に大きく分類されるが，後者に属する災害の中で最も悲惨なものに，有史以来，世界を荒廃させてきた大規模な戦争の行き着く先としての「ザ・ホロコースト」や「広島・長崎の原子爆弾被爆」がある。1945年8月6日に広島市へ，同年8月9日に長崎市へ投下された原子爆弾によって，多くの被爆者は半世紀が過ぎた現在も，原子爆弾の後障害に苦しんでいる。

1997年，2000年及び2002年に実施された長崎市の被爆者を対象とした身体医学的・心理学的・精神医学的な調査結果などを基に，次のテーマで講義を行い，「平和」について考えたい。

- 1) 戦争被災者が被る心的トラウマの特性について
- 2) 被爆者の身体的健康・精神的健康に影響を及ぼしている被爆体験について
- 3) 平和の希求と被災者支援について

## 3. 福祉・ボランティア

奉仕，献身，慈善，福祉，ボランティア...どれも言葉にしてみると何か特別なことをしなくては，自分にはちょっと無理では無いかと考えてしまったことがあるかもしれない。しかし，実際のそれは「生きがい」であり楽しく気楽に行なえるべきものである。

この講義を通し学生諸氏が種々の社会問題が実際には小さなきっかけとほんの少しの勇気とがかわさることで解決の糸口が見出せるものであることに気付き，さらには共に生きる社会の一員として個々の出来ることを自然に行なえるような大人となることが，この講義のねらいである。

NGO組織やNPO法人の仕組みや役割，災害活動といった組織的かつ大規模に行なわれ目立つ活動や個人的な簡単に行なえる活動について説明を行ない，ビデオを使用してボランティア活動の本質についての理解を深めてゆくこととする。

講義終了時に課題に関するレポートの作成を指示する。